

5. 水質保全の計画

これまでの取り組みの結果、琵琶湖の水質状況は、近年の急激な人口増加や社会経済の発展等により琵琶湖に流入する負荷量が増加したにもかかわらず、横ばいで推移してきている。しかしながら、北湖・南湖ともに環境基準を達成しておらず、北湖のCODは近年漸増傾向にある。

今後は下水道整備など排水処理対策の他に、効果的な水質保全対策を実施していくための汚濁メカニズムの早急な解明や地域の住民・企業と連携した、より総合的な水質保全対策の推進が求められる。

(1) 琵琶湖に係る湖沼水質保全計画

琵琶湖の水質保全は、昭和47年度から実施されている琵琶湖総合開発事業の中で、下水道など排水処理施設の整備や水質観測施設の整備などを中心に推進されてきた。

昭和60年には、琵琶湖が湖沼水質保全特別措置法に基づく湖沼として指定されたことを受け、滋賀県と京都府によって琵琶湖の集水域における湖沼水質保全計画(以下、「湖沼計画」)が策定されている。

《第1期湖沼計画》

- ・ 計画期間：昭和61年度から平成2年度まで
- ・ COD目標値：南湖…3.4mg/l、北湖…2.2mg/l
- ・ 事業内容：下水道、農業集落排水処理施設、合併処理浄化槽、畜産環境整備施設、廃棄物処理施設などの整備

《第2期湖沼計画》

- ・ 計画期間：平成3年度から平成7年度まで
- ・ COD目標値：南湖…3.3mg/l、北湖…2.2mg/l
- ・ 全窒素目標値：南湖…0.35mg/l、北湖…0.26mg/l
- ・ 全りん目標値：南湖…0.015mg/l
- ・ 事業内容：第1次計画に引き続いた排水処理施設の整備

《第3期湖沼計画》

- ・ 計画期間：平成8年度から平成12年度まで
- ・ COD目標値：南湖…3.7mg/l、北湖…2.6mg/l
- ・ 全窒素目標値：南湖…0.39mg/l、北湖…0.31mg/l
- ・ 全りん目標値：南湖…0.015mg/l
- ・ 事業内容：第2次計画に引き続いた排水処理施設の整備

《第4期湖沼計画》

- ・ 計画期間：平成13年度から平成17年度まで
- ・ COD目標値：南湖…3.5mg/l、北湖…2.8mg/l
- ・ 全窒素目標値：南湖…0.35mg/l、北湖…0.27mg/l
- ・ 全りん目標値：南湖…0.015mg/l
- ・ 事業内容：第3次計画に引き続いた排水処理施設の整備

琵琶湖流域における汚濁負荷（実績）

COD

単位:t/日

年度	汚濁負荷量	面源計						点源計	点源計		
		地下水	湖面降雨	山林	市街地系	農地系	畜産系		産業系	家庭系	
昭和60	58.0	28.0	0.2	5.8	10.8	4.4	6.8	30.0	1.6	9.0	19.4
平成2	58.9	29.7	0.2	6.4	11.3	5.9	5.9	29.2	2.0	9.1	18.1
平成7	56.1	28.8	0.2	5.8	11.1	6.1	5.6	27.3	1.9	9.3	16.2
平成12	44.2	25.9	0.1	5.1	8.8	6.5	5.4	18.3	1.6	5.2	11.4
平成17	38.4	26.1	0.2	5.1	8.9	7.2	4.8	12.3	1.6	3.8	6.9

窒素(T-N)

単位:t/日

年度	汚濁負荷量	面源計						点源計	点源計		
		地下水	湖面降雨	山林	市街地系	農地系	畜産系		産業系	家庭系	
昭和60	21.4	12.9	1.0	2.1	4.4	1.8	3.6	8.5	0.7	2.4	5.4
平成2	21.6	12.9	1.0	2.3	4.7	2.2	2.6	8.8	1.0	2.4	5.4
平成7	21.5	12.4	1.0	2.1	4.6	2.3	2.5	9.1	0.9	2.5	5.7
平成12	18.6	10.9	1.0	1.8	3.2	2.5	2.4	7.7	0.8	1.6	5.3
平成17	16.9	10.8	1.0	1.8	3.3	2.7	2.0	6.1	0.8	1.3	4.0

りん(T-P)

単位:t/日

年度	汚濁負荷量	面源計						点源計	点源計		
		地下水	湖面降雨	山林	市街地系	農地系	畜産系		産業系	家庭系	
昭和60	1.34	0.43	0.08	0.06	0.08	0.06	0.15	0.92	0.08	0.25	0.59
平成2	1.30	0.44	0.08	0.07	0.09	0.08	0.13	0.86	0.06	0.25	0.55
平成7	1.27	0.43	0.08	0.06	0.08	0.08	0.13	0.84	0.05	0.26	0.53
平成12	1.03	0.40	0.08	0.05	0.06	0.09	0.12	0.63	0.04	0.14	0.44
平成17	0.86	0.40	0.08	0.05	0.07	0.10	0.11	0.46	0.04	0.13	0.29

注)表中の棒グラフは各物質の汚濁負荷量について

COD:60t/日, T-N: 25t/日, T-P: 1.5t/日を最大とした相対的な長さを表している。

滋賀県「滋賀の環境2007」より作成